

「禁酒・出向制度の継続」絶対反対！

自主法政祭を

取り戻そう！

7・12全説で学祭実「不信任」を！

「学祭規制の継続」ふざけるな！

6月14日に行われた学祭説明会において、学祭実は、昨年からの学祭規制(全面禁酒と出向制度)を今年度の学祭でも継続することを一方的に打ち出しました。

自主法政祭の主人公は学生です。ところが学祭実は、「大学側は飲酒解禁に反対している」(学祭説明会資料)と、「規制に反対してもしょうがない」と始めから学生の怒りを抑えつける側に回っています。学祭実は、学生の声に向き合い、最先頭で当局と闘うべきではないのか？

学生の立場に立てない学祭実自主法政祭にいらない！

「自主意識の低下」は 学生のせいじゃない！

学祭実は、「学生の自主意識の低下」を理由に規制を押しつけていますが、その責任は学祭実にこそあります。

「学祭を盛り上げたい」という学生の声に背を向け、「施設管理権は大学にある」と規制に屈服してきた学祭実の裏切りこそが、学生の主体性や誇りを踏みにじってきたのです。今年度から狙われている「趣意書制度」の改悪も、まさに学生から「自主意識」を奪う攻撃です。

学祭実文化連盟排除をやめろ！

社会科学研究会(文化連盟所属)は、学祭実によって学祭に関するすべての説明会から排除されています。

さらに、昨年10月に「無期停学」を受けた武田雄飛丸君(国文3年)への処分を学祭実が法大当局に要請していたという許しがたい事実も裁判で明らかになりました。

学祭実文化連盟は、学祭規制を貫徹するために当局と結託して、文連排除と武田君への処分に手を染めたのです。

武田雄飛丸君への処分を撤回させる最大の力は、学祭実を倒し、規制を全法大生の力で撤回させることです。

当局の手先 = 学祭実はいらない！

学生の「自主」と、当局の「施設管理権」は絶対に相容れません。「自主」とは、当局と闘って勝ち取るものです。

自分たちが闘わないことを居直り、学生に責任をなすりつける学祭実文化連盟は、もはや「学生の代表」ではありません。

昨年の全学説明会では、2割のサークルが学祭実文化連盟に「不信任」を叩きつけています。勝負はこれからだ！

7・12全学説明会で学祭実文化連盟に「NO」の声を叩きつけよう！
すべての法大生は文化連盟に結集し、ともに闘おう！

文化連盟

法政大学文化連盟

メール：bunren08@yahoo.co.jp ブログ：http://08bunren.blog25.fc2.com

社会科学研究会・人環3年

学祭実の官僚支配が許せない

現在の学祭実はまさに官僚組織となっており、学祭参加団体の意思を反映するものとは程遠い存在となり果てています。その原因は、学祭実の執行部はサークルから出ている人間ではないからです。

2009年までは、学祭実の執行部は公認・非公認を問わず、法政大学に存在するサークルの代表者による出向制度で成り立ってきました。ごく最近の例では、08年に文連旧執行部が学祭実の執行部に信任され、自主法政祭の責任を努めたこともあります。

しかし現在は、学祭実とサークル員が切り離され、学祭実がサークルの利害ではなく、当局の利害を体現しています。学祭実の官僚的な支配は当局と結託していることに原因があります。

自主法政祭の意味とは何か？

自主法政祭の「自主」、それは当局からの規制を許さず、学生が自らの利害を貫くことだと思います。

現在の学祭実の存在は、「自主」とは程遠いのは見て分かる通りです。明確に大学当局という権力に媚び、あらゆるトラブルの解決を学生の力ではなく、当局の力に依拠して解決しようとしているのです。

このような学祭実に「自主とは何か」と説かれたところで誰も納得はしないでしょう。現に、アンケートの大半は学祭実の規制に対して反対しており、学祭実の人数も激減し、去年度問題化した「出向制度」がないと学祭を維持できないところにまで行き着いているのです。

ですが、ここで「自主」という言葉の本当の意味が光ります。参加団体全員がこのような学祭実に対し、自分たちの権力を打ち立て、学祭実の執行部をとって代わってしまえばいいのです。

7月12日の全説で現在の学祭実に不信任を叩きつけ、引きずり下ろし、学生の力で学祭をやろう！

文化連盟をよろしく！

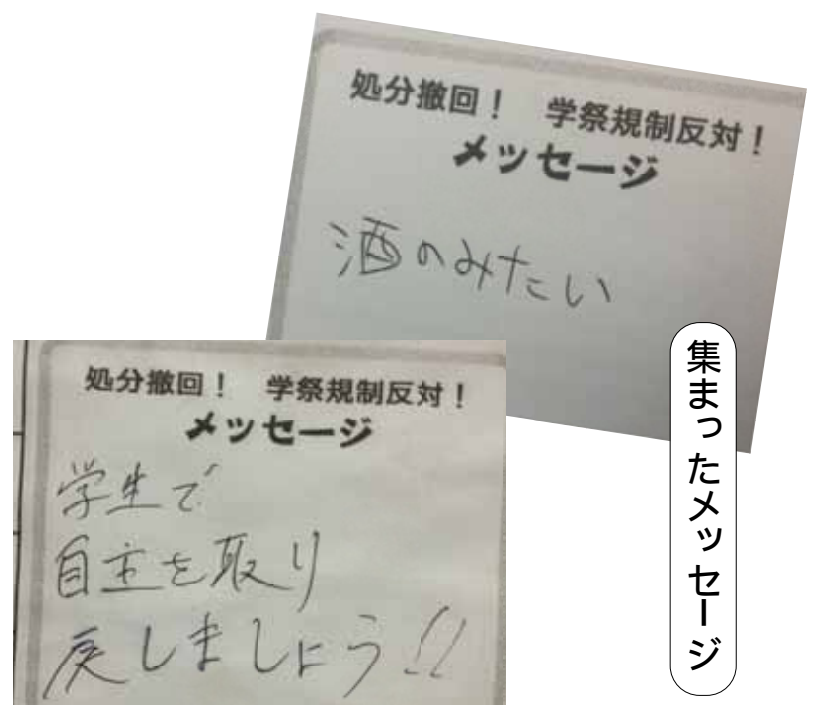
現在、学生は「教育」という名の縄をかけられ、あらゆる発想を奪われています。新たな発想を欲しい！という方、是非とも我々にコンタクトをとって欲しいです。

また、「不信任はいいけど、執行部に誰を立てんの？」「いや、無計画にやれと言われてもねえ？」という方も、ぜひコンタクトをお願いしたい。我々もできる限り学祭の成功に力添えいたします。

掴み取ろう、学生自身の力で！起ちあがれ、学徒よ！



不当処分撤回！ 4・25法大デモ



集まったメッセージ

不当処分撤回！ 学祭規制撤廃！

○7・11法大包围デモ

7月11日(木) 12時40分正門前集合、13時デモ出発

○第3回 武田君処分撤回裁判

9月6日(金) 13時半～ 東京地裁・615号法廷



「写真」昨年10・19法大デモ